令和６年度 蒲生中学校グランドデザイン

学校教育目標
自ら考え、判断し、主体的に行動できる生徒の育成 ～自律から自立へ～

教育理念　『蒲生中の強みを生かし,きらめきの少年期に,生きる源泉となる原風景を』

《めざす学校像》
1　安心・安全で，元気よく活気のある学校
2　生徒の個性を伸ばし，生かせる学校
3　地域と連携を図り，地域と共にある学校

《めざす生徒像》
1　主体的に判断し，行動する生徒
2　学びに向い，自己を高める生徒
3　協力的で思いやりがある生徒
4　健康明朗で，たくましい生徒

《めざす教師像》
1　教育に生きがいをもち，研鑽を積む教師
2　職務に真摯に取り組む教師
3　生徒や保護者に寄り添う教師

重点課題１　豊かな心と健やかな身体を育む

<取組1> 生徒指導の充実
○　いじめ・不登校等の未然防止の取組
・学年・学級経営の充実
・「いじめアンケート」の実施（毎月第３週）
・「学校楽しぃーと」「得意なこと苦手なことアンケート」の活用
・教育相談の実施（定期，健康，チャンス）
○　組織としての対応
・職員間の情報交換・共通理解の徹底
・外部機関や家庭との連携
○　発達支持的生徒指導と課題未然防止教育の推進
○　メディア教育の充実

<取組2>人権教育･道徳教育の充実
○　問題解決的な学習や体験的な学習の導入
○　指導方法や評価の工夫
○　ＳＯＳの出し方教育の取組
○　教師自らの人権感覚を磨く研修の実施

<取組3>保健体育指導の充実
○　基本的な生活習慣の確立
・家庭と連携した生活リズムの確立
・疾病治療の推進　**むし歯治療率 80%**
・食に関する指導の充実
・全国体力運動能力運動習慣等調査での**総合評価，県平均以上**
・メディアの使い方

重点課題２　自立する力を育む

<取組1>学習指導の充実　**全国学力･学習状況調査及び鹿児島学力･学習状況調査, 全教科県平均+3**
○　確かな学力の定着
・授業の構え５の実践
・毎学期１回授業を見合う週間の充実
・Ｗｅｂ問題や諸調査物・定期テスト等の過去問の活用
・タブレットを活用した授業づくり　**週３回以上**
○　授業づくりの共通実践事項
・学習の見通しをもたせる
・生徒同士の考えを交流させる
・自分の言葉で考えたことをまとめさせる
○　教育の情報化
・ＧＩＧＡスクール構想への対応
・情報モラル教育の充実

<取組2>特別支援教育の推進
○　個に応じた指導の充実（月１回委員会）
○　ＵＤの視点を取り入れた授業づくりや学習環境の整備

<取組3>キャリア教育の推進
○　３年間を見通した進路指導の充実
○　体験活動・高等学校等説明会の実施
○　進路相談・三者面談の充実

<取組4>安全意識の高揚
○　毎月の安全点検と修繕（校内外事故０）
○　危険予知・回避能力の育成（蛍光タスキの着用，避難訓練，交通安全教室等）

重点課題３　信頼される学校をつくる

<取組1>教職員の資質向上
○　「かごしま教員育成指標」を活用した研修の充実
○　校外研修への積極的な参加の奨励　**年2回以上**
○　服務規律の厳正確保
・交通違反事故，不祥事の根絶
・個人ファイルの活用
○　業務改善の取組
・校務処理の簡素化・合理化による適切な勤務時間管理
・ノー部活日，ノー残業日の徹底

<取組2>地域や家庭の期待に応える取組
○　生徒の学力向上
○　**いじめ問題解消率 100%･不登校新規出現率昨年度比 30%削減**
○　信用失墜行為**0**

<取組3>家庭･地域との連携
○　「姶良市子育て基本条例」の推奨
○　ＰＴＡ活動の活性化
○　教育活動の広報
・各便りによる情報発信
・「かごしまの教育」県民週間の充実
○　ＳＳＶＣ＋の活用
○　地域行事への参加　**年１回以上**
○　学校評議員会の実施（年２回）

<取組4>SDGsの視点に立った取組
○　持続可能な社会の実現に向けた学びと実践の場の設定

<授業の構え5>
1　１分前着席→黙想→チャイムあいさつで授業に臨みます。
2　正しい姿勢と正しい言葉遣いを心掛けます。
3　めあてをしっかりつかみ，伝え合い，学び合い，高め合います。
4　自分の考えや疑問について挙手し，起立して積極的に発表します。
5　「わからない」「できない」ときは，恥ずかしがらずに聞きます。

<蒲生中ブロックの共通実践事項>
1　学習の構え：「授業の構え５」の共通実践
2　家庭学習の充実：家庭学習強調週間の設定，学習計画表の作成，家庭学習チェックポイント５の活用
3　心身の安定のための取組：睡眠記録表の活用，就寝時刻・起床時刻の設定，アンガーマネジメントの取組
4　学習環境の整備：家庭におけるﾒﾃﾞｨｱ(スマホ，テレビ，ゲーム等)の利用制限

《 校 訓 ： 精 い っ ぱ い 》